

東京国際空港（羽田空港）の新しい滑走路（D滑走路） ～ 棧橋部ジャケット60基目の据え付け完了(30%進捗)～

トピックス

24時間365日の昼夜連続施工で進められている東京国際空港（羽田空港）の4本目の滑走路（D滑走路）建設工事における棧橋部ジャケットの据え付けについて、ジャケット総数198基のうち、60基目のジャケット（A-15）を、平成20年9月1日（夜間）に無事据え付けました。平成20年1月9日にジャケット1基目を据え付けて以来、週2基程度のペースで据え付けを続けた結果、今回のジャケット据え付けにより、ジャケット据え付けの進捗率は30%に達しました。また、これによりこれまで据え付けたジャケットの上部面積は、約14万m²となり東京ドーム約3個分に相当する広さとなりました。

標準的なジャケットは、作業船高さを低く改造した低頭式起重機船「第28吉田号（詳細はH20.2.25トピックスを参照）」を使用して据え付けを行っていますが、本ジャケットは重量バランスの異なる異形ジャケットの為、3,700t吊級起重機船「武蔵」を用いて据え付けました。このため、A-15ジャケットの据え付けはC滑走路の制限表面下^{*1}での作業となることから、C滑走路の運用が制限される夜間（20：45～7：45）に行いました。

「武蔵」は、8月30日夜間に工事エリアに入域し8月31日昼間にジャケットを吊り上げ、据え付け開始時刻（20：45）まで待機し、9月1日夜間に据え付け終了後、速やかに工事エリアを出域しました。

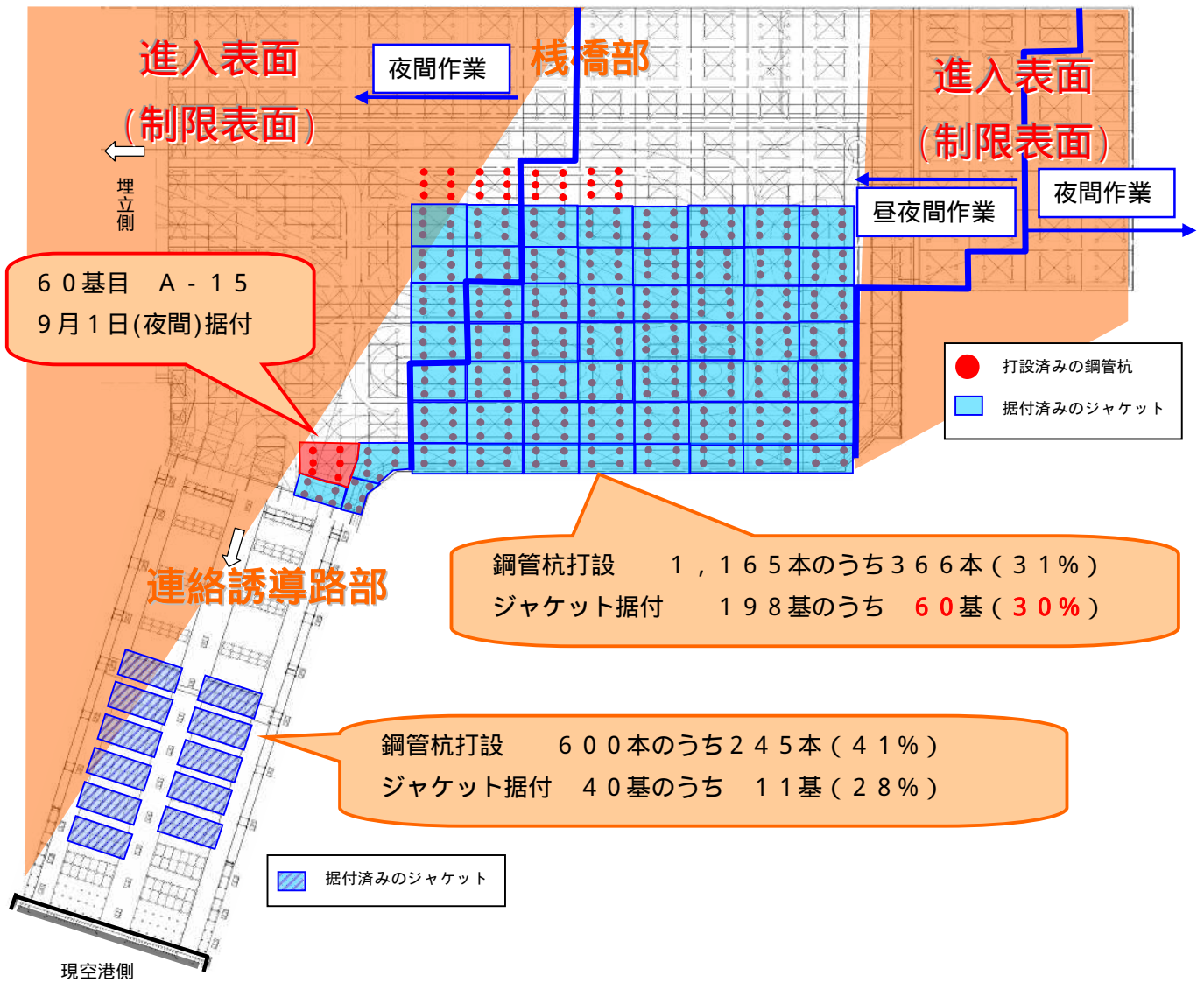
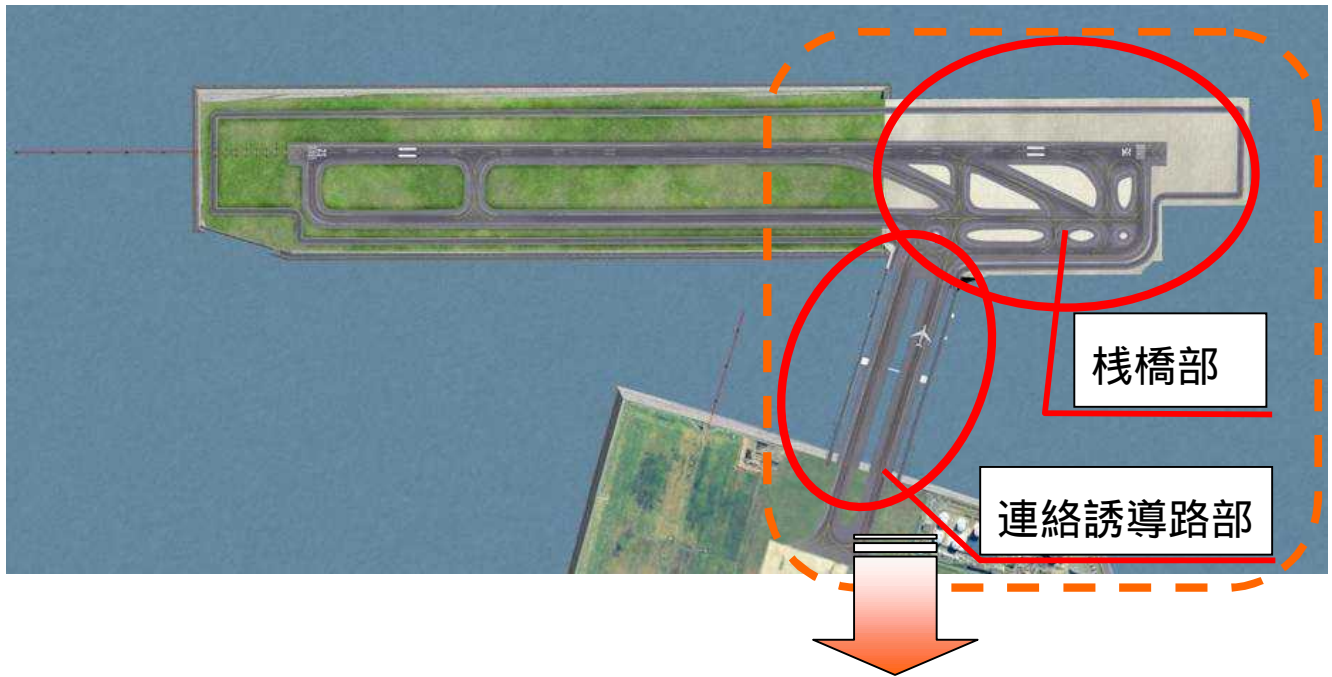
*1 制限表面：航空機が安全に運航出来るように空港及びその周辺に障害物のない空域を確保する為の表面で、進入表面，転移表面，水平表面などがありこれらの面の高さを超えてはいけません。

平成20年9月2日

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 東京空港整備事務所 D滑走路プロジェクト推進室 こんどう きょうとう 近藤、佐藤
住所 東京都大田区羽田空港3-5-7 5F
電話 03-5756-6579
HP <http://www.pa.ktr.mlit.go.jp/haneda/>

ジャケット据付工（栈橋部）



ジャケット（60基目）据付工（栈橋部）



60基目 異形部ジャケット仮置き状況



標準部ジャケット仮置き状況



起重機船「武蔵」による吊り上げ状況（60基目）



起重機船「武蔵」による吊り上げ状況（60基目）



左側：低頭式起重機船「第28吉田号」

右側：起重機船「武蔵」

ジャケット（60基目）据付工（栈橋部）



A-15 ジャケット据え付け状況(ジャケット上より撮影)



A-15 ジャケット据え付け状況(ジャケット上より撮影)



A-15 ジャケット据え付け状況(監督船より撮影)

A - 15 ジャケット据え付け位置

栈橋 工区近影(8月12日撮影)



栈橋部全景(8月12日撮影)

